



かわら 川原でキャンプをするには、どんな準備をして行けばいいの

服そう・衣類：ふつうのハイキングなどと、同じ服そうでかまいません。しかし、季節や、場所によっては、夜は寒くなることがあるので、長そでのシャツや、セーターなどを持っていきます。また、水にぬれたときや、数日間のキャンプのときには、着がえも忘れてはいけません。また、夕立などにそなえて、雨具も忘れないこと。

寝る道具：いろいろな形のテントがあるので、人数や、組み立てを考えて、どの形のものを持って行くかを決めます。テントでは、ふつうのふとんは使えませんが、寝ぶくろ、マット、毛布など、これも、季節やキャンプをする場所によって決めます。

食器用具・材料：キャンプへ行く前に、食事のメニューを決め、それに合わせた材料や食器を持っていきます。キャンプで食べる料理は、どんなものでもおいしく食べられるので、できるだけかたんにできるものにしましょう。また、食器はできるだけ軽いプラスチックや紙製の物を、持っていきます。そんなとき、わりばしは、残ったら遊びにも使えるので、たいへん便利です。

すい事用具：料理は、たき火でもできますが、場所によってはたき火のできない場所もあるので、キャンプ用のこんろなどを用意します。なべなどは、食事のメニューによって、必要な物を持っていきます。また、水を運ぶためのポリタンクやバケツ、水とうなどや、ふきんなどは忘れやすいので、持って行くのを忘れずに。

そのほかは持ち物リストを作る：以上のほかに、洗面用具、かい中電灯、ティッシュペーパー、薬品、マッチ、ライター、ラジオ、ごみぶくろ、そして、遊ぶための道具など、キャンプをするのに必要な物を、みんなで話し合っ決めて、そのリストを作っておくと忘れ物がなくなり、楽しいキャンプができます。（監修・青木 国夫）

